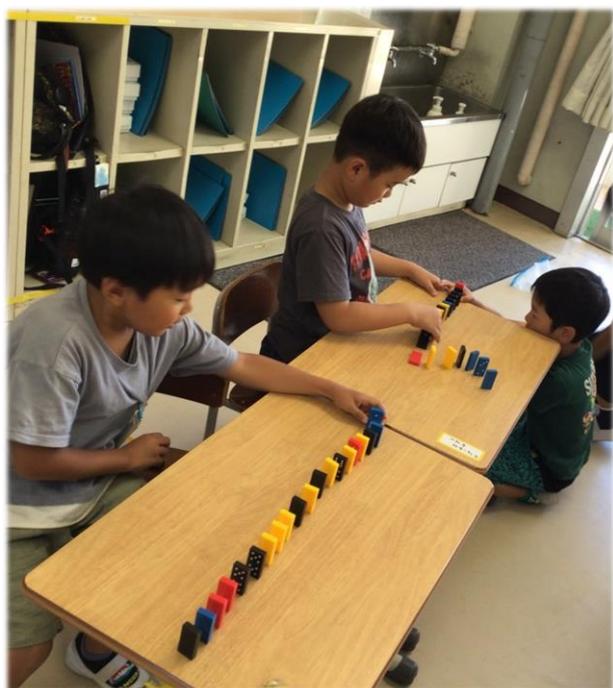


# 第1学年 学びのカテゴリー「遊び」



1年2組は、鬼ごっこやドミノ倒しなどをする中で、「じぶんもみんなもえがおになるあそび」を目指して探究してきた。毎時間、自分たちがしたい遊びを選択し、繰り返し遊ぶ中で、仲間と一緒に活動することのよさや楽しさに気付いた。自分のしたいことと、仲間のしたいことにずれが生じたり、遊びが思うように進まなかったりしたときは、学級で話し合い、ルールや約束を工夫することで、願いに近づくような遊びをつくり出してきた。

1年3組は、毎月加納城址公園へ行き、生き物と繰り返し関わる中で、遊びを探究してきた。何度も公園へ行くことで、四季の変化によって植物の様子が変わったり、見つけられる虫の数や種が異なったりすることに気付いた。その中で、「自然の中でかくれんぼをしたい」「花でアクセサリーをつくりたい」などの願いをもって遊んできた。計画通り進まないときは方法を修正しながら、楽しさや満足感などの手応えを感じてきている。



舟橋 和恵  
田中 雄也  
上原 純

1年2組

年間指導計画

「学びの 카테고리」：遊び（全136時間）

第1学年の目標	(1) 問題解決力に関わって 願いに合った遊びを目指すことを通して、よりよい遊びになるように工夫したり、自分ができることを考えたりし、やり切ることができるようにする。																
	(2) 関係構築力に関わって 遊びの中で生じるジレンマやエラーに対して、より願いに合った遊びに近付けるための話し合い活動を通して、仲間の考えを肯定的に聞き、よりよい考えを生み出し、活動することができるようにする。																
	(3) 貢献する人間性に関わって 願いに合った遊びを目指すことを通して、自分のよさに気付き、自分や仲間が幸せになるための方法を考え、仲間と共に行動しようとする態度を養う。																
カテゴリー設定の理由	子供たちは、小学校入学前までに遊びを通して、自立心や協同性等が育まれてきた。入学後大きく環境が変わる子供たちの安心感を高めることができるように、遊びという活動を継続していく。また、遊びそのものが子供たちにとって楽しく、面白いという性質もある。「自分ができることを考える」「自分の長所に気付く」など、本校の第1学年で願う姿に迫っていく。																
学びの基盤となる道徳的諸価値	節度・節制・親切、思いやり・友情、信頼・規則の尊重・よりよい学校生活、集団生活の充実・生命の尊さ・自然愛護																
学びを構成する要素	楽しさ 人 相手 仲間 集団 学校 植物 自然 季節 工夫 言葉 決まり 喜び 達成感																
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月					
単元名(時数)	がっこうであそぼう (10時間)				たのしいあそび みいつけた (18時間)				みんななかよし だいさくせん (20時間)			もっと！みんななかよし だいさくせん (30時間)			おにいさん・おねえさんにまかせてよ！ (28時間)		
	いきものとなかよし (30時間)																
主な学習活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>○附属小中学校のことを知るために、学校探検に対する願いをもつ。</li> <li>○学校探検する。(学級のみならずグループの仲間と)</li> <li>○くわしく知りたいと思ったことを学校の職員にインタビューする。</li> <li>○仲間に分かったことを発表する。</li> <li>○個人遊びの中から自分が楽しいと思うものを見つける。</li> <li>○2年生からのプレゼントであるアサガオの種に対して願いをもつ。</li> <li>○育て方を自分たちで考えたり2年生に教えてもらったりする。</li> <li>○アサガオの世話をする。</li> <li>○春の生き物と慣れ親しむ。</li> <li>○加納城址公園での遊びを見つける。</li> </ul>				<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">を新よ 収しり 集いよ す遊 び遊 びを び見 にす ける た め の に 工 情 夫 報 や</p>				<ul style="list-style-type: none"> <li>○学級の仲間との遊びに対する願いをもち、どんな遊びをしてみたいか考える。</li> <li>○遊びの計画・準備をする。</li> <li>○遊んで、楽しく過ごす。</li> <li>○遊びを振り返る。</li> <li>○さらに遊びたい遊びを考える。</li> <li>○夏の生き物と慣れ親しむ。</li> <li>○加納城址公園で学級の仲間と遊びたいことを見つける。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>○他学級や他学年との遊びに対する願いをもち、今までの遊びの経験や遊びを生かして何をしたらよいかを考える。</li> <li>○遊びの計画・準備、遊びに誘う準備をする。</li> <li>○遊んで、楽しく過ごす。</li> <li>○遊びを振り返る。</li> <li>○さらに遊びたい相手や遊びを考える。</li> <li>○秋の生き物と慣れ親しむ。</li> <li>○加納城址公園での遊びを工夫し、他学級、他学年の仲間を誘って遊ぶ。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>○新しく入学する予定の子供たちに対する願いをもち、何をすればよいかを考える。</li> <li>○遊びなどの計画・準備をする。</li> <li>○実際に迎えて、楽しく過ごす。</li> <li>○やってみて内容を振り返る。</li> <li>○冬の生き物と慣れ親しむ、季節による自然の移り変わりを実感する。</li> <li>○1年間を通して、自分ができるようになったことを振り返る。</li> </ul>		
想定される●ジレンマ ●エラー【道徳的諸価値】	<ul style="list-style-type: none"> <li>■探検の約束を守れず迷惑をかけてしまう。</li> <li>■自分の好きな遊びが見つからない。</li> <li>●仲間と行きたい場所が違って思った場所へ行くことができない。</li> <li>【礼儀、親切・思いやり、感謝、節度・節制、よりよい学校生活の充実など】</li> </ul>								<ul style="list-style-type: none"> <li>■自分から遊びに参加できない。</li> <li>■ルールを守ることができない。</li> <li>●仲間の考えを受け入れることができない。</li> <li>【希望と勇気・努力と強い意志、個性の伸長、友情・信頼、公正公平・社会正義など】</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>■実際にやると、思っていたように楽しめない。</li> <li>■会を自分たちで上手に進めることができない。</li> <li>●仲間とやりたいことが違う。</li> <li>●仲間とアイデアが対立する。</li> <li>【善悪の判断・自律・自由と責任、希望と勇気・努力と強い意志、個性の伸長、よりよい学校生活・集団生活の充実など】</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>■新1年生が喜びそうな遊びが分からない。</li> <li>■自分たちで遊びの準備を進められない。</li> <li>■自分の成長が分からない。</li> <li>●自分と仲間のやりたいことが両方できない。</li> <li>【家族愛・家庭生活の充実、個性の伸長、自主・自律、よりよい学校生活・集団生活の充実など】</li> </ul>		
人材活用施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の先生</li> <li>・調理員 事務員 警備員</li> <li>・学校の校舎</li> <li>・かそく(2年生)</li> <li>・加納城址公園</li> </ul>								<ul style="list-style-type: none"> <li>・教室</li> <li>・砂場</li> <li>・グラウンド</li> <li>・特別教室</li> <li>・加納城址公園</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・他学級・他学年の仲間</li> <li>・相手学級の先生</li> <li>・教室、特別教室・体育館</li> <li>・グラウンド、砂場</li> <li>・加納城址公園</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・新1年生</li> <li>・新1年生を迎えることに関わる先生(教頭、部主任)</li> <li>・体育館</li> <li>・加納城址公園</li> </ul>		
教科等との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国語：こんなものみつけたよ どうぞよろしく としょかんへいこう わけをはなそう おおきくなった</li> <li>・算数：10までのかず なんばんめ かずしらべ</li> <li>・図画工作：かきたいものなあに すなはあそび</li> </ul>								<ul style="list-style-type: none"> <li>・国語：ききたいなともだちのはなし しらせたいな見せたいな</li> <li>・算数：なんじなんじはん</li> <li>・音楽：はくをかんじよう</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・国語：ともだちのことしらせよう てがみでしらせよう</li> <li>・算数：たしざん ひきざん いろいろなかたち</li> <li>・図画工作：おってたてたら おはなしからうまれたよ</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・国語：ことばを見つけよう これはなんだろう いいこといっぱい</li> <li>1年生</li> <li>・算数：大きなかず ずをつかかってかんがえよう</li> <li>・体育：ボールあそび マットランド からだつくりあそび</li> </ul>		

1年2組 単元シート		本単元の目標		
		問題解決力	関係構築力	貢献する人間性
<b>単元名</b> もっと！みんななかよし だいさくせん (30)		遊び集会に向けて遊びを工夫する活動を通して、学級遊びでの体験や経験を基に、粘り強く遊びの計画を立てたり、改善したりすることができるようにする。	遊び集会に向けて遊びを工夫する過程で、様々な立場の仲間の気持ちに寄り添いながら、遊びの計画を立てたり、改善したりできるようにする。	遊びを工夫する過程で、自分や仲間が笑顔になるために、自分にできること考え、仲間と共に行動しようとする態度を養う。
活動の計画	○「学年の仲間とも遊びたい」「もっと多くの仲間と関わりたい」と願いをもつ。 ○これまでの経験や体験を生かして、遊びたい遊びの案を出す。 (5)	○学年の仲間と楽しめそうな遊びを整理し、遊び集会の計画を立てる。 ○遊びが楽しくなるように工夫する。 ○保護者を招いて、遊びを検証する。 (14)	○遊び集会を運営し、学年の仲間と遊びを通して関わる。 ○実際に遊んでみた感想を聞いたり、自分たちで振り返ったりする。 (8)	○工夫したことや多くの仲間と遊んでみた感想をまとめる。 ○他にどんな人と一緒に遊びたいか考える。 (3)
加筆修正欄				
想定される姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学年朝の会の姿を想起し、「他の学級の仲間とも楽しく遊びたい」と願いをもつ。</li> <li>・鬼遊びやボール遊びなど多くの仲間と楽しめそうな遊びの案を出す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3学級で遊ぶために、遊びのルールを工夫しようとする。</li> <li>・会を進行するために、ルールをまとめたり、役割分担をしたりする。</li> <li>・遊び集会の前に、他の人に向けて検証したいと考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加してくれた仲間に遊びの感想を聞く。</li> <li>・会を運営することの達成感を感じ、次もやりたいと願いを膨らませる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多くの仲間と遊ぶことの楽しさを感じる。</li> <li>・2年生や新1年生など、他の仲間とも遊びたいと願いをもつ。</li> </ul>
実際の姿				
<b>エラー</b> ●シレンマ	<b>■</b> どの遊びにすれば、みんなが喜んでくれるか分からない。	<b>■</b> 様々な立場の仲間が楽しめる遊びにするために、何を工夫できるか分からない。		
	<b>●</b> 仲間とやりたい遊びが違う。	<b>■</b> 自分の思うように会の役割が決まらない。	<b>■</b> 恥ずかしくて、他の学級の仲間と思うように話ができない。	

1年2組 本時案

(1) 目標

遊び集会で実施する遊びを考えたり、実際に遊ぶことで検証したりする活動を通して、「じぶんもみんなもえがおになるあそび」という学級の願いを基に話し合い、遊びに参加する仲間の気持ちを考えて、願いに合った遊びに改善することができる。(関係構築力)

(2) 道徳的価値判断に関わって

親切や思いやりの価値に関わって、自分だけでなく遊びに参加する仲間の気持ちを考えて、遊びを改善する。(親切、思いやり)

本時 (10/30)

活動内容 (○教師の発問 ・ 予想される児童生徒の発言)	○教師の手立てと見届け
<p><b>1 本時大切にしたいことを共有する</b>            ○今日は、紙コップタワーで遊びます。遊ぶときにどんなことを大切にしたいですか。            ・学年遊び集会でできそうかを考えて遊びたいです。            ・本当に「じぶんもみんなもえがおになるあそび」かを考えて遊びたいな。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>じぶんもみんなも えがおになるあそびになるかを かんがえてあそぼう。</p> </div> <p><b>2 実際に遊びながら、改善点を見つける</b></p> <p><b>3 困ったことを共有し、改善の方向を考える</b>            ○AさんやBさんは困ったことがあるそうです。みんなならどうしますか。            ・□□さんが、一人で紙コップタワーをつくっていて、一緒に遊んでいても楽しくなかったよ。                →順番に紙コップを置いたらどうかな。            ・もっと高いところに紙コップを置きたいけど、手が届かなかったよ。                →椅子や台を用意するとよいと思うよ。周りの仲間が椅子や台を支えれば安全にできるのではないかな。</p> <p><b>4 改善点を踏まえ、もう一度遊ぶ</b></p> <p><b>5 本時の活動で見つけたことや工夫したことなどを学級で共有する</b>            ○今日見つけたことや工夫したことは何ですか。            ・自分の順番でないときは、チームの仲間を応援することで、一緒に楽しむことができました。            ・自分も仲間も笑顔になるように、譲り合って遊ぶことができたよ。</p> <p><b>6 本時の活動を振り返る</b>            ○活動の振り返りをペアで撮りましょう。(iPadで録画)            ・今日は紙コップタワーで遊びました。Cさんが、「みんなが遊べるように順番に紙コップを置く」というルールを考えてくれて、そのルールを守ることで仲間と楽しむことができました。(仲間との関わりで見つけたこと)            他の遊びでも、みんなが遊んでいるかをよく考えて、ルールを工夫できるようにしたいです。(次にやってみたいことや考えたいこと)</p>	<p>○どんな遊びでも、学級で大切にしたい願いは変わらないことを確認する。遊びは、ただ楽しむだけでなく、遊び集会でできるかどうかを考える必要があることを共有する。</p> <p>○願いに合った遊びとなるような工夫をして、笑顔になっている児童には、「どんなところが楽しいの。」「この遊びのどんなところがよいの。」などと問いかけ、他の遊びを考えるときにも生かすことができるようにする。</p> <p>○学級で困ったことを共有できるように、困っていたり、楽しめなかったりする児童には、「困っていることがあるの。」「もう少しみんな考えてみたいことはある。」などと問いかける。</p> <p>○自分が楽しむだけでなく、相手意識をもって遊べるように「もっと楽しめるように工夫できるところはあるかな。」「困っている仲間はいないかな。」と声をかける。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p><b>目標に迫った姿をどのように見届けるか</b>            遊びに参加する仲間の気持ちを考えて、自分も仲間も笑顔になる遊びであるかを見直し、遊びを改善している。(関係構築力)            ・願いに合った遊びか検証したり、遊びの改善案を考えたりする場における言動や振り返りでの発言(動画)で見届ける。</p> </div> <p>○「仲間との関わりで見つけたこと」と「次にやってみたいことや考えたいこと」という2つの視点から遊びを振り返る。</p> <p>○振り返りに困っている児童には、前時の振り返りの動画を観るよう促したり、「どんなことが楽しかった。」や「誰と一緒に活動できた。」などと声をかけて、考えを整理できるようにしたりする。</p>

1年3組

年間指導計画

「学びの 카테고리」：遊び (全136時間)

第1学年の目標	(1) 問題解決力に関わって		願いに合った遊びを目指すことを通して、よりよい遊びになるように工夫したり、自分ができることを考えたりし、やり切ることができるようにする。										
	(2) 関係構築力に関わって		遊びの中で生じるジレンマやエラーに対して、より願いに合った遊びに近付けるための話し合い活動を通して、仲間の考えを肯定的に聞き、よりよい考えを生み出し、活動することができるようにする。										
	(3) 貢献する人間性に関わって		願いに合った遊びを目指すことを通して、自分のよさに気づき、自分や仲間が幸せになるための方法を考え、仲間と共に行動しようとする態度を養う。										
カテゴリー設定の理由	子供たちは、小学校入学前までに遊びを通して、自立心や協同性等が育まれてきた。入学後大きく環境が変わる子供たちの安心感を高めることができるように、遊びという活動を継続していく。また、遊びそのものが子供たちにとって楽しく、面白いという性質もある。「自分ができることを考える」「自分の長所に気付く」など、本校の第1学年で願う姿に迫っていく。												
学びの基盤となる道徳的諸価値	節度、節制・親切、思いやり・友情、信頼・規則の尊重・よりよい学校生活、集団生活の充実・生命の尊さ・自然愛護												
学びを構成する要素	楽しさ 人 相手 仲間 集団 学校 植物 自然 季節 工夫 言葉 決まり 喜び 達成感												
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
単元名(時数)	がっこうであそぼう (10時間)		たのしいあそび みいつた (18時間)			みんななかよし だいさくせん (20時間)		もっと!みんななかよし だいさくせん (30時間)			おいさいん・おねえさんにまかせてよ! (28時間)		
主な学習活動	いきものとなかよし (30時間)												
	○附属小中学校のことを知るために、学校探検に対する願いをもつ。 ○学校探検する。(学級のみならずグループの仲間と) ○くわしく知りたいと思ったことを学校の職員にインタビューする。 ○仲間に分かったことを発表する。 ○個人遊びの中から自分が楽しいと思うものを見つける。 ○2年生からのプレゼントであるアサガオの種に対して願いをもつ。 ○育て方を自分たちで考えたり2年生に教えてもらったりする。 ○アサガオの世話をする。 ○春の生き物と慣れ親しむ。 ○加納城址公園での遊びを見つける。		を新 よ り 集 い よ す 遊 び 遊 び 見 に 付 す る た め の に 工 夫 報 や	○学級の仲間との遊びに対する願いをもち、どんな遊びをしてみたいか考える。 ○遊びの計画・準備をする。 ○実際に遊んで、楽しく過ごす。 ○遊びを振り返る。 ○さらに遊びたい遊びを考える。 ○夏の生き物と慣れ親しむ。 ○加納城址公園で学級の仲間と遊びたいものを見つける。		○今までの遊びの経験や学びを生かして、他学級や他学年等との遊びに対する願いをもつ。 ○遊びの計画・準備、遊びに誘う準備をする。 ○実際に遊んで、楽しく過ごす。 ○遊びを振り返る。 ○さらに遊びたい相手や遊びを考える。 ○秋の生き物と慣れ親しむ。 ○加納城址公園での遊びを工夫し、他学級、他学年の仲間を誘って遊ぶ。			○新しく入学する予定の子たちに対する願いをもち、楽しんでもらえるようにするにはどうしたらよいか、何をすればよいかを考える。 ○遊びなどの計画・準備をする。 ○実際に遊んで、楽しく過ごす。 ○やってみた内容を振り返る。 ○冬の生き物と慣れ親しむ、季節による自然の移り変わりを実感する。 ○1年間を通して、自分ができるようになったことを振り返る。				
	■探検の約束を守れず迷惑をかけてしまう。 ■自分の好きな遊びが見つからない。 ●仲間と行きたい場所が違って思った場所へ行くことができない。 【礼儀、親切、思いやり、感謝、節度・節制、よりよい学校生活の充実など】			■自分から遊びに参加できない。 ■ルールを守ることができない。 ●仲間の考えを受け入れることができない。 【希望と勇気、努力と強い意志、個性の伸長、友情・信頼、公正公平、社会正義など】		■実際にやると、思ったように楽しめない。 ■会を自分たちで上手に進めることができない。 ●仲間とアイデアが対立する。 【善悪の判断、自律・自由と責任、希望と勇気・努力と強い意志、個性の伸長、よりよい学校生活・集団生活の充実など】			■新1年生が喜びそうな遊びが分からない。 ■自分たちで遊びの準備を進められない。 ■自分の成長が分からない。 ●自分と仲間のやりたいことが両方できない。 【家族愛・家庭生活の充実、個性の伸長、自主・自律、よりよい学校生活・集団生活の充実など】				
	■水やりなどの世話を忘れてしまう。 ■思ったように成長しない。 ●開引きをして身が減るのが嫌だ。 ●植物を採って遊びたいけど採ってよいか悩む。 【生命の尊重、自然愛護など】												
・学校の先生 ・調理員 事務員 警備員 ・学校の校舎 ・かぞく(2年生) ・加納城址公園		・教室 ・砂場 ・グラウンド ・特別教室 ・加納城址公園		・他学級・他学年の仲間 ・相手学級の先生 ・教室・特別教室・体育館 ・グラウンド、砂場 ・加納城址公園			・新1年生 ・新1年生を迎えることに関わる先生(教頭、部主任) ・体育館 ・加納城址公園						
教科等との関連	・国語：こんなものみつけたよ どうぞよろしく としょかんへいこう わけをはなそう おおきくなった ・算数：10までのかず なんばんめ かずしらべ ・図画工作：かきたいものなあに すなばあそび		・国語：ききたいなともだちはなし しらせたいな見せたいな ・算数：なんじなんじはん ・音楽：はくをかんじよう		・国語：ともだちのことしらせよう てがみでしらせよう ・算数：たしざん ひきざん いろいろなかたち ・図画工作：おってたてたら おはなしからうまれたよ			・国語：ことばを見つよう これはなんでしょう いいこといっぱい ・算数：大きなかず ずをつかってかんがえよう ・体育：ボールあそび マットランド からだつくりあそび					

1年3組 単元シート		本単元の目標		
		問題解決力	関係構築力	貢献する人間性
<b>単元名</b> いきものとなかよし (30)		四季の自然と触れ合いながら遊ぶことを通して、自分のしたい遊びを決め出し、よりよい遊びになるように工夫することができるようにする。	自分のしたい遊びを仲間へ伝えたり、仲間の考えを肯定的に受け入れたりしながら、自分も仲間も楽しむことのできる遊びをつくることのできるようにする。	願いに合った遊びを目指すことを通して、自分や自然のよさに気づき、そのよさを生かしながら仲間が楽しむことのできる遊びをつくらうとする態度を養う。
<b>活動の計画</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○春の自然と触れ合い、お気に入りの生き物を見つける。</li> <li>○お気に入りの生き物について、特徴を調べたりまとめたりする。</li> <li>○加納城址公園へ行き、自然を生かした遊びを考え、実際に遊ぶ。(8)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○夏の自然と触れ合い、特徴を図や言葉でまとめる。</li> <li>○春の自然との違いを見つける。</li> <li>○加納城址公園へ行き、仲間を誘って遊ぶ。(6)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○秋の自然と触れ合い、気付いたことを自分なりにまとめる。</li> <li>○秋の自然で遊べることを考え、自分と仲間が楽しめる遊びになるように工夫する。(6)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○冬の自然と触れ合い、発見した事実を基にして四季の変化をまとめる。</li> <li>○まとめたことを学級や他学年の仲間へ伝える。(10)</li> </ul>
<b>加筆修正欄</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・加納城址公園でしたい遊びを見つける。</li> <li>・加納城址公園で見つけた生き物をまとめ、仲間や家族に伝える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同じ遊びを計画した仲間と一緒に遊ぶ。</li> <li>・見つけた生き物を、色や数、大きさなどの視点をもって観察し、自分なりに記録する。</li> </ul>		
<b>想定される姿</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タンポポの綿毛がどこまで飛ぶかやってみる。</li> <li>・ナズナで音を鳴らして遊ぶ。</li> <li>・シロツメクサでアクセサリーを作る。</li> <li>・加納城址公園で昆虫さがしをする。</li> <li>・アサガオの成長を喜ぶ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アサガオの花で色水をつくって仲間と比べる。</li> <li>・加納城址公園にいる虫の種類や数を調べ、春の頃と比較する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・植物の色が変わったり、枯れていたり、発見した虫の種類が変わったりしていることに気付く。</li> <li>・他学級や他学年の仲間を誘って、計画した遊びを実行する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・季節によって生き物の様子が変わることや、自分たちの楽しめる遊びがたくさんあることを、紙芝居や動画にしてまとめる。</li> <li>・まとめたことを仲間へ伝える。</li> </ul>
<b>実際の姿</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然の中でのかくれんぼを楽しかったよ。</li> <li>・ダンゴムシを30匹以上見つけたよ。</li> <li>・次も虫見つけをしたいな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アサガオできれいな色水ができたから他の花でもやってみたいな。</li> <li>・加納城址公園には蚊がたくさんいたし、5月よりもバッタが増えていた。</li> </ul>		
<b>エラー</b> ●ジレンマ	<ul style="list-style-type: none"> <li>■やりたい遊びが見つからない。</li> <li>■思ったようにアサガオが成長しない。</li> <li>●命ある生き物で遊んでよいか悩む。</li> <li>●見つけた虫を持って帰りたいけれど、自然の中に残しておいてあげたい気持ちもあって悩む。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>■計画したことが思うようにいかない。</li> <li>■誘った仲間が楽しめていない。</li> <li>■計画していたことよりも楽しそうなことがあって、その遊びを優先してしまう。</li> <li>●自分がしたいことと、仲間がしたいことが一致しない。</li> </ul>	

1年3組 本時案

(1) 目標

加納城址公園での遊びを通して、公園にある自然を大切にしたり生かしたりしながら、遊びを充実したものにしようという願いを基に、自分や仲間が楽しめるように工夫して遊ぶことができる。(問題解決力)

(2) 道徳的価値判断に関わって

規則の尊重や自然愛護の価値に関わって、みんなで使うものや自然を大切にしながら遊ぶ。(規則の尊重、自然愛護)

本時 (18/30)

活動内容 (○教師の発問 ・ 予想される児童生徒の発言)	○教師の手立てと見届け
<p><b>1 本時のそれぞれの目標や全体の課題を確かめる</b></p> <p>○今日は、どのように遊びますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・○○さんと一緒に自然の中でかくれんぼをするよ。</li> <li>・10月に来た時も虫を見つけたから、今日も虫見つけをするよ。</li> <li>・今まで秘密基地で遊んできたから、今日は秘密基地をもっとかっこよくしたいな。</li> <li>・9月に来た時、シロツメクサでアクセサリーを作ったらお母さんが喜んでくれたから、今日もアクセサリーを作ってプレゼントしたいな。</li> </ul> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>かのうじょうしこうえんの しぜんのなかで たのしく あそぼう。</p> </div>	<p>○見通しをもって活動できるようにするために、今日の遊びの計画を仲間へ伝える場を位置付け、計画を想起することが難しい児童には iPad に残っている記録を見直すように促す。</p> <p>○児童が遊びを工夫していることを自覚できるようにするために、「どうしてその遊び方をしているの。」と問うたり、自然を生かしている姿をその場で価値付けたりする。</p> <p>○自然を大切にしようとする価値判断を価値付け、広めたりするために、「どうして生えている木を使わないの。」と問い、児童が遊びを工夫するための根拠となる価値観を表出できるようにする。</p>
<p><b>2 それぞれの計画を基にして遊ぶ</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 22%;"> <p><b>【自然の中でかくれんぼ】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・蚊が減ってきて、森の中に入りやすくなっているな。</li> <li>・葉が減っているところがあって隠れるのが難しいから、落ちている葉や枝を集めよう。</li> </ul> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 22%;"> <p><b>【虫見つけ】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バッタの数が少し減ってコオロギが増えた。</li> <li>・ダンゴムシは変わらずたくさんいる。</li> <li>・珍しい虫がいたから持って帰りたいけれど、かわいそうかな。</li> </ul> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 22%;"> <p><b>【秘密基地】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・9月や10月は虫が多くて秘密基地に入りにくかったけれど、今日は虫が減ってたくさん遊べる。</li> <li>・枝や落ち葉が増えたからこれらを使ってかっこよくしたい。</li> </ul> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 22%;"> <p><b>【アクセサリーづくり】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・シロツメクサが全然咲いていないな。</li> <li>・ドングリも無いな。</li> <li>・咲いている花を使ってアクセサリーをつくりたいけれど、たくさん抜いてもよいかな。</li> </ul> </div> </div>	<p><b>目標に迫った姿をどのように見届けるか</b></p> <p>事前に計画したことを基にしながら、目の前の自然を大切にしたり生かしたりして、自分や仲間が楽しめるように遊びを工夫している。(問題解決力)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・遊んでいるときの姿や、仲間と話しているときの発言、振り返りの発言から見届ける。</li> </ul>
<p><b>3 今日の遊びを振り返り、仲間へ伝えたり、iPad を用いて記録を残したりする</b></p> <p>○今日の遊びを振り返りましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・僕は、秘密基地で遊びました。9月に来た時と比べて、落ちている木の枝の種類が変わっていたから、それを使ったら秘密基地をかっこよくすることができたよ。本当は生えている木を切って使いたかったけれど、○○さんと相談して、折るのはかわいそうだからやめたよ。次に来た時は、秘密基地でキャンプごっこをしたいな。</li> </ul>	<p>○遊びを振り返るときに、工夫したことや仲間との関わりの中で学んだこと、公園の自然を大切にしたこと、次回への願いなどを自覚できるようにするために、振り返りの視点を明確にしておく。</p> <p>○振り返ることが難しい児童には、「どのように遊んだの。」「どうして計画から遊び方を変えたの。」と問い、自分の成長を見つめられるようにする。</p>